



第6回アジアモンスーンシステムに関する国際シンポジウム (ISAM6) および 第9回東アジア気候ワークショップ (EAC9) のご案内

日本、中国、韓国など東アジアの国々を中心に世界各国の研究者が一堂に会してアジアモンスーンの観測、解析、モデリングについて議論する ISAM6-EAC9の合同会議が、福岡で12月に開かれます。ISAM は、1998年に第1回が中国・西安で開かれてから、今回で6回目を迎えます。EAC は、気候モデルによる東アジア気候およびその変動性の再現向上をめざして活動を行ってきており、今回が9回目となります。ぜひ気象学会員の方の多数のご参加と発表論文のお申込みをお願いします。

日時：2007年12月10日（月）から13日（木）まで

場所：福岡アクロス (<http://www.acros.or.jp/>)

論文申込：1ページの要旨を10月31日までに、isam6@prime-intl.co.jp にお送りください。詳しくは、ISAM6-EAC9のホームページ (<http://www.prime-intl.co.jp/ISAM6/index.html>) の「CALL FOR PAPER」ページをご覧ください。

登録料：2万円（ただし学生は5千円、同伴者5千円）（当日払い）

宿泊：以下の2つのホテルについては部屋を一定数確保しておりますので、宿泊申込みは ISAM6-

EAC9ホームページ <http://www.prime-intl.co.jp/ISAM6/index.html> の「ACCOMMODATION」ページの下にある Form に宿泊開始日や宿泊日数などを入力した上で「SEND」ボタンを押して行うことができます。

なお、宿泊の申込み期限は11月10日です。それ以降は確保している部屋を解放しますので、直接ホテルに予約をお願いします。

*博多エクセルホテル東急（シングル 11,500円）

*西鉄イン（シングル 7,500円）

実行委員会委員長：

松本 淳（首都大学東京・JAMSTEC/IORGC）

国内委員会委員：

住 明正（東京大学）

木本昌秀（東京大学気候システム研究センター）

事務局長：中澤哲夫（気象研究所）

問い合わせ先：気象研究所 中澤哲夫

Tel：029-853-8671

E-mail：nakazawa@mri-jma.go.jp

ホームページ：<http://www.prime-intl.co.jp/ISAM6/index.html>